

『倍速視聴してますか?』

新型コロナウイルス感染症のパンデミック以後、自宅でテレビ番組やYouTubeなどの動画配信サービスを見る人が増えているようです。20～69歳の男女を対象に「動画の倍速視聴に関する調査」が行われました。最近のTV、PCやスマートフォンなどでは動画を通常より速い速度で再生することが可能ですが、倍速視聴というのは動画を通常速度の2倍で再生視聴することです。



動画コンテンツの倍速視聴経験については、約3割が経験ありで特に20代は約半数に達しています。女性はそれほどでもありませんが、男性は若い世代ほど倍速で見ることが多いようです。内容ではTOP3はドラマ、ニュース、バラエティとのことです。

20代女性は「自分の好きなテンポでみられるので自由度が上がる」との意見が多かったのに対し、60代男性は「テンポが速すぎて内容が良く理解できない」との意見が多く、これはある程度想像通りの結果であったようです。

一説によれば、人間の脳は様々な機能を分担する「脳番地」に分かれています。言葉を聞き取る「聴覚系脳番地」と、物事や言葉の理解に関する「理解系脳番地」の働きが倍速再生についていけない可能性があり、これが高年齢では顕著になると考えられます。

一方、米国の研究では、学校でのオンライン授業の録画を2倍で見ても理解度は変わらなかった、という研究もあります。年齢は関係しているでしょうが、再生速度を上げることで注意力、集中力が上がりその結果「理解系脳番地」が活性化されるのかもしれない。

ただし、知っている情報の理解を深めたり、復習する場合の倍速視聴は有効であるが、全く知らない知識を吸収するには倍速だと理解が追い付かない可能性もあります。

倍速でなくとも1.5倍などのやや速めの再生も可能なので、高齢者であっても目的に応じてスピードアップ視聴を利用できると、効率的な情報収集ができると思いますが、いかがでしょうか？